

研究課題番号	2-2003
研究課題名	地球温暖化に関わる北極エアロゾルの動態解明と放射影響評価
研究実施期間	2020年度～2022年度
研究機関名	東京大学
研究代表者名	小池 真

1. 委員の指摘及び提言概要

全てのサブテーマで研究目標を大きく上回り、国際的にも高く評価される研究成果を上げた研究プロジェクトと判断される。とりわけ、COSMOSによるBC（ブラックカーボン）測定法の世界の標準化、複素散乱振幅センシング技術による個体粒子測定法、氷晶核性能を規定する官能基の計測法等、世界的にも高いレベルの新技术の開発を通して、北極域のエアロゾル、特に有色エアロゾルの放射強制力の信頼性の高い評価を行ったことは重要な貢献である。また、多くの論文発表、IPPC報告書への反映、マスコミ公表、受賞、特許出願なども評価できる。この研究プロジェクトを通じて蓄積し培った研究基盤を土台として、新しい研究プロジェクトを構築展開することを期待する。

2. 採点結果

評価ランク：S